

第31回 九州胃拡大内視鏡研究会

テーマ「興味ある症例」

～ 演題募集のお知らせ ～

■ 日 時 2024年7月20日(土) 13:00-17:00

■ 開催形式 WEB開催 (Zoom)

代表世話人メッセージ

福岡大学筑紫病院 八尾 建史

21世紀に入り、上部消化管拡大内視鏡が一般の臨床でも容易に応用できるようになりました。しかし、胃は食道や大腸と異なり、拡大内視鏡所見が大変複雑です。統一した用語に基づき討論する場が必要と思われ、本研究会を開催しました。本会は、VS classification systemに基づくMESDA-Gの診断体系と用語を用い、拡大内視鏡の診断を恒常的に行う先生の参加を原則としています。本主旨に賛同頂き、胃の拡大内視鏡に真摯な興味のある先生方に参加して頂きたいと存じます。

九州胃拡大内視鏡研究会の演題募集を開始いたします。テーマは、「興味ある症例」です。奮ってご応募ください。皆さまのご参加をお待ちしています。

【募集要項】

- ① 演題名、内容要約を添え、メールにてエントリーをお願いします。
エントリーは「演題発表」、診断に迷った症例を提示する「よろづ相談」のどちらかを明記ください。
ご施設名、お名前もお忘れなく明記ください。

エントリー〆切 2024年5月20日(月)

エントリー受付・お問い合わせ先 九州胃拡大内視鏡研究会事務局代行 担当：オリンパス 斎田・小澤

JP-fukuoka-kikaku@olympus.com

- ② 2024年5月31日(金)までに採択結果をお知らせいたします。
- ③ 採択後、発表動画(音声付)、抄録、病理プレパラート、標本マッピング図をお送りいたします。
ご発表はオンラインにて。録画放映後、ライブでディスカッションを行います。
※録画の放映は基地局より行います。持ち時間は1演題15分～20分程度です(ディスカッション時間含まず)。
その他、詳細は採択のお知らせ時にご連絡いたします。

過去の開催の様様、抄録、演題スライドをホームページで公開しています

九州胃拡大内視鏡研究会

検索